

# 安全データシート

ページ: 1/18

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 26. 03. 2025

製品: Na-Methylate sol. 30 %

バージョン: 14.0

(30036699/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 12.10.2025

## 1. 化学品及び会社情報

### 品名:

Na-Methylate sol. 30 %

用途: 工業化学物質

推奨用途: プロセスケミカル, 中間物, 触媒

### 供給者の会社情報、住所及び電話番号:

BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号

0V0L 日本橋ビル 3階

電話番号: +81-3-5290-3000

Eメールアドレス: Japan-SDS-Info@basf.com

### 緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

## 2. 危険有害性の要約

### 【化学品のGHS分類】:

引火性液体: 区分3

金属腐食性化学品: 区分1

急性毒性: 区分3 (吸入-蒸気)

急性毒性: 区分3 (経口)

急性毒性: 区分3 (経皮)

皮膚腐食性: 区分1A

眼に対する重篤な損傷: 区分1

特定標的臓器毒性（単回暴露）：区分1

【GHSラベル要素】：

絵表示又はシンボル：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

H226	引火性液体及び蒸気。
H290	金属腐食のおそれ。
H370	臓器の障害。
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
H301 + H311 + H331	飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は有毒。

注意書き（安全対策）：

P280	保護手袋と保護衣と保護眼鏡または保護面を着用すること。
P271	屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
P260	粉じん/ガス/ミスト/蒸気を吸入しないこと。
P210	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P243	静電気放電に対する措置を講ずること。
P241	防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。
P264	取扱い後は汚染された体の部分をよく洗うこと。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P234	他の容器に移し替えないこと。
P242	火花を発生させない工具を使用すること。
P240	容器を接地しアースをとること。

注意書き（応急措置）：

P310	直ちに医師に連絡すること。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P303 + P361 + P353	皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣服をすべて取り除くか脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗い流すこと。
P361 + P364	汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、そして再使用する場合には洗濯をすること。
P301 + P330 + P331	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P390	物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。
P370 + P378	火災の場合：消火するために…を使用すること。

注意書き（保管）：

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。  
P233 容器を密閉しておくこと。  
P405 施錠して保管すること。  
P406 耐腐食性耐腐食性内張りのある容器に保管すること。

**注意書き（廃棄）:**

P501 適切に分別した内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。

GHS分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険有害性:

規制／注記にしたがって保管および取り扱いを行なえば、特に危険はない。この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性があるGHS分類以外の危険性に関するものである。

### 3. 組成及び成分情報

化学特性

化学物質・混合物の区別: 混合物

記載の物質に基づく調剤:

ソジウムメチラート, メタノール

GHS分類に寄与する成分メタノール

含有量 (W/W): 70 %

CAS番号: 67-56-1

化審法: (2)-201

労働安全衛生法: (2)-201

引火性液体: 区分 2

急性毒性: 区分 3 (吸入-蒸気)

急性毒性: 区分 3 (経口)

急性毒性: 区分 3 (経皮)

特定標的臓器毒性（単回暴露）（中枢神経系, 視神経): 区分 1

ソジウムメチラート

含有量 (W/W):  $\geq 25\%$  -  $< 35\%$

CAS番号: 124-41-4

化審法: (2)-203

労働安全衛生法: (2)-203

可燃性固体: 区分 1

自己発熱性化学品および混合物: 区分 1

急性毒性: 区分 4 (経口)

皮膚腐食性/刺激性: 区分 1A

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性: 区分 1

水酸化ナトリウム

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 26. 03. 2025

製品: Na-Methylate sol. 30 %

バージョン: 14.0

(30036699/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 12.10.2025

含有量 (W/W):  $\geq 0\%$  -  $< 1\%$ 

CAS番号: 1310-73-2

化審法: (1)-410

労働安全衛生法: (1)-410

金属腐食性化学品: 区分 1

皮膚腐食性/刺激性: 区分 1A

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分 1

## 4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]:

救急隊員は自身の安全に注意を払うこと。汚れた衣服は直ちに置き替える。患者が意識を失いそうになったら、横向き（回復体位）で安静に寝かせ、搬送する。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

直ちに水で十分に洗い流した後無菌包帯を巻き、医師の診察を受ける。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

直ちに口をすすぎ200 - 300 mlの水を飲ませた後、無理に吐かせたりせず医師の診断を受ける。50 mlの純エタノールを飲用可能な濃度で飲むこと。医師の診察を受けること。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: 皮膚に対する腐食性、眼および呼吸器系を刺激する。、失明、情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。、（他の）症状や影響については現時点で知られていない。

危険有害事項: 意図された用途と適切な取り扱いをすれば、危険性はないと考えられる。

処置: 症状に応じて処置（洗浄・機能回復）を講じる。

## 5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

粉末、乾燥砂、耐アルコール性泡

[使ってはならない消火剤]:

水、二酸化炭素

[火災時の特有の危険有害性]:

発熱反応の危険性あり。

[消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置]:

自給式呼吸器および耐薬品性保護衣を着用すること。

[追加情報]:

蒸気は大気より重いいため、地表面に滞留し、遠い距離にある発火源まで達することがある。汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。密閉容器は熱に暴露されると内圧が高まるため、加熱を避ける。

## 6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置]:

着火源を近づけない。吸入を避けること。皮膚および眼との接触を避けること。

非緊急対応要員の場合保護具を着用する。保護具に関する情報については安全データシート第8章を参照のこと。

緊急時対応要員の場合適切な保護対策をとること。

[環境に対する注意事項]:

排水溝等に流出させない。容器に汚染水／消火用水を取り集める。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

大量の場合: ポンプで容器に回収する。

残渣の場合: 吸着剤に吸収させ回収し処分する（例: 砂、おが屑、珪藻土）。法令に従って吸着剤を廃棄すること。

[追加情報]: 物質/製品の放出は火災又は爆発を引き起こすことがある。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

作業場の換気を十分に行う。湿気を避ける。加熱を避ける。

固化／沈殿した生成物は不活性化により大気の形成が爆発力を抑制、または発火源が存在しないことによる非発火熱源において再溶解することができる。溶媒が蒸発によって生じる圧力上昇の可能性を考慮しなければならない。

使用時には飲食または喫煙をしないこと。休憩前とシフトの終わりに手や顔を洗うこと。汚れた後、すぐに衣服を着替える。

安全取扱注意事項:

あらゆる着火源（熱、スパーク、裸火など）を近づけない。静電気放電に対する予防措置を講ずること。帯電防止器具を使用すること。装置及び器具は使用前に不活化（窒素、不活性ガス）してアースを接続する。消火器常備のこと。

[保管]

酸および酸を生成する物質から離しておくこと。水から遠ざける。

適切な包装容器材料: 焼付ラッカー KNS L-35, カーボンスチール(鉄), ステンレス鋼 1. 4401, ステンレス鋼 1. 4301, 高密度ポリエチレン (HDPE), ガラス, 低密度ポリエチレン (LDPE), ステンレス鋼 1. 4541, ステンレス鋼 1. 4571

不適切な包装容器材料: アルミニウム, 亜鉛メッキ, 紙

保管条件に関する追加情報: 容器は密閉して乾燥した換気の良い冷暗所に保管する。乾燥窒素下で保管すること。湿気を避ける。加熱を避ける。着火源から離して保管することー禁煙。

次の温度以下にならないように保護すること: 7 ° C

この製品は限界温度未満で結晶化する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 許容濃度

メタノール, 67-56-1;

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 200 ppm (ACGIHTLV)

STEL (short term exposure limit : 短時間) 250 ppm (ACGIHTLV)

TLV (threshold limit value : 管理濃度) 200 ppm (労働安全衛生法 (JP))

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 260 mg/m<sup>3</sup> ; 200 ppm (日本産業衛生学会 許容濃度)

経皮吸収の表示 (日本産業衛生学会 許容濃度)

本物質は皮膚を通して吸収される。

経皮吸収の表示 (ACGIHTLV)

経皮吸収の危険性

経皮吸収の表示 (ACGIHTLV)

経皮吸収の危険性

水酸化ナトリウム, 1310-73-2;

CLV (ceiling limit value : 上限値) 2 mg/m<sup>3</sup> (ACGIHTLV)

CLV (ceiling limit value : 上限値) 2 mg/m<sup>3</sup> (日本産業衛生学会 許容濃度)

### 【保護具】

[呼吸用保護具]:

換気が不十分な場合は、呼吸保護具を着用すること。有機化合物 (沸点65°C以上) のガス／蒸気用ガスフィルターEN 14387 A型

[手の保護具]:

耐薬品性保護手袋 (EN ISO 374-1)

長時間の直接接触でも問題ない素材 (保護指針6に準ずることが望ましい。EN ISO 374-1によると、透過時間は480分以上であること。) :

ブチルゴム (ブチル)、肉厚0.7 mm

フッ素ゴム (FKM)、肉厚0.7 mm

短期間の接触に適した素材（保護指針2に準ずることが望ましい。EN ISO 374-1で、透過時間は30分以上であること。）

ニトリルゴム（NBR）、肉厚0.4 mm

クロロプレンゴム（CR）、肉厚0.5 mm

ポリ塩化ビニル（PVC）、肉厚0.7 mm

補足：仕様は、試験、文献データ及び手袋製造業者の情報に基づくもの、あるいは類似の物質から類推されたものである。条件が多いため（温度など）、耐薬品性保護手袋の実際の使用時間は試験で別途得られた物質透過時間よりもかなり短いと考えなければならない。  
種類が多岐にわたるため、製造業者が指示した方法を遵守すること。

[眼の保護具]:

サイドシールド（フレームゴーグル）（EN 166準拠）付きの保護眼鏡および保護面

[皮膚及び身体の保護具]:

作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等（飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。）。

[一般的な安全及び衛生対策]:

皮膚、眼、衣服への接触を避ける。蒸気／スプレーを吸入しないこと。労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態:	液体
色:	無色～やや黄色
臭い:	特異臭、メタノール臭
臭いのしきい値:	吸入による有害性のため、決められていない。
pH:	約 11 (ISO 1148)
結晶化温度:	6.8 ° C
沸点:	92 ° C (1,013 bar)
引火点:	33 ° C (DIN 51755)
蒸発率:	適用情報なし、値は、ヘンリー則定数 もしくは、蒸気圧から類推することができる。
可燃性 (固体/ガス):	引火性液体及び蒸気。 (その他)

爆発下限界: (DIN EN 15794)

(29.6 ° C)

この物質/混合物の下限の発火点は決まっている。この発火点は、空気との混合飽和蒸気の濃度が爆発限界の下限と等しくなる時の可燃性液体の温度を示している。

記載物質に関する情報: メタノール

爆発下限界: 5.5 % (V)

-----  
爆発上限界:

分類と表示に関連しない液体に関するものである。

記載物質に関する情報: メタノール

爆発上限界: 36.5 % (V)

-----  
自然発火温度:

データなし。

記載物質に関する情報: メタノール

自然発火温度: 455 ° C

-----  
熱分解:

自己分解性を示さない。沸点まで安定である。

自己発火性:

自己発火性なし。

爆発危険有害事項:

爆発性なし。

火災を引き起こす性質: 火災伝播性はない。

放射能:

輸送目的用に放射能はない

蒸気圧:

約 34 hPa

(20 ° C)

約 150 hPa

(50 ° C)

密度:

0.969 g/cm<sup>3</sup>

(ISO 2811-3)

(20 ° C)

0.943 g/cm<sup>3</sup>

(ISO 2811-3)

(50 ° C)

0.938 g/cm<sup>3</sup>

(ISO 2811-3)

(55 ° C)

相対密度:

データなし。

水に対する溶解性:

加水分解する

(20 ° C)

水混合性:

水と反応する。



BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 26. 03. 2025

製品: Na-Methylate sol. 30 %

バージョン: 14.0

(30036699/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 12.10.2025

湿度測定: 吸湿性  
記載物質に関する情報: メタノール  
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow): -0.77 (測定)  
(20 ° C)  
文献データ

-----

粘度: 64 mPa.s (DIN 51562)  
(20 ° C)  
動粘性率: 66 mm<sup>2</sup>/s (calculated (動粘度から))  
(20 ° C)

#### 粒子特性

粒度分布: 物質/製品は固体や粒状以外の形状で流通もしくは使用されない。 -

## 10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

あらゆる着火源（熱、スパーク、裸火など）を近づけない。大気との接触を避けること。湿気を避けること。

熱分解: 自己分解性を示さない。沸点まで安定である。

[混触危険物質]:

二酸化炭素, 水, 酸, 酸反応を伴う物質, 軽金属

金属の腐食: 金属に対する腐食性あり。

アルミニウム

腐食率: 7075-T6又はAZ5GU-T6による測定で>6.25 mm/a

[危険有害な分解生成物]:

発熱反応。水および酸と反応する。

[危険分解物]:

水酸化ナトリウム, メタノール

## 11. 有害性情報

### ばく露経路

### 急性経口毒性

実験または計算によるデータ:

ATE (経口): 138 mg/kg

**急性吸入毒性**

ATE (吸入による): 3 mg/l

蒸気に対して決定された

ATE (吸入による): &gt; 5 mg/l

ミストに対して決定された

**急性皮膚毒性**

ATE (経皮): 422 mg/kg

**急性毒性の評価**

本品の毒性は、その腐食性に基づいている。

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

**急性経口毒性**

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): 1, 687 mg/kg (OECDテストガイドライン401)

水溶液で試験した。

記載物質に関する情報: メタノール

**急性経口毒性**

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): &gt; 1187 - 2769 mg/kg (BASF試験)

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

**急性吸入毒性**

実験または計算によるデータ:

(吸入による):試験の実施は、必要ない。

記載物質に関する情報: メタノール

**急性吸入毒性**

実験または計算によるデータ:

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による): 128 mg/l 4 h (BASF試験)

蒸気で試験した。

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

**急性皮膚毒性**

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経皮): &gt; 2, 000 mg/kg (BASF試験)

死亡なし 水溶液で試験した。

記載物質に関する情報: メタノール

**急性皮膚毒性**

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ウサギ (経皮): 17100 mg/kg (その他)

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

**急性毒性の評価**

単回摂取後、中程度の毒性を示す。本品の毒性は、その腐食性に基いている。

記載物質に関する情報: メタノール

**急性毒性の評価**

単回摂取後、高毒性。短期間の吸入後、高毒性。短期間の皮膚接触後、高毒性。

**症状**

皮膚に対する腐食性 眼および呼吸器系を刺激する。 失明 情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

**刺激性**

刺激性作用の評価:

腐食性。皮膚及び眼を損傷する。

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性/刺激性 ウサギ: 腐食性 (OECDテストガイドライン404)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:本品は皮膚に対する腐食性があるので、眼にも同様の作用があると考えられる。

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性/刺激性 ウサギ: 腐食性 (OECDテストガイドライン404に類似)

記載物質に関する情報: メタノール

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性/刺激性 ウサギ: 刺激性なし (BASF試験)

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

実験または計算によるデータ:

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ウサギ: 回復不可能な損傷 (BASF試験)

記載物質に関する情報: メタノール

実験または計算によるデータ:

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし (BASF試験)

## 呼吸器感作性又は皮膚感作性

### 感作性の評価:

この物質は、腐食性であるので、感作性試験は、不可能である。

### 実験または計算によるデータ:

マウスの局所リンパ節試験 (LLNA) マウス: 感作性なし (OECDテストガイドライン429に類似)

本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

### Patch Test ヒト: 感作性なし (Human Patch Test)

本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

### 記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

#### 感作性の評価:

この物質は、腐食性であるので、感作性試験は、不可能である。化学構造は感作作用を示唆していない。

### 記載物質に関する情報: メタノール

#### 感作性の評価:

動物実験では、皮膚感作性は認められなかった。

## 生殖細胞変異原性

### 変異原性の評価:

成分に基づき、変異原性効果の疑いはない。

### 記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

#### 変異原性の評価:

細菌類に対して変異原性を示さなかった。哺乳類の培養細胞に対して変異原性を示さなかった。哺乳類を用いた試験では、変異原性を示さなかった。この製品は、完全には試験が行われていない。これらの記述は、類似の構造もしくは、類似の組成の製品から得られたものである。

### 記載物質に関する情報: メタノール

#### 変異原性の評価:

微生物および哺乳類の培養細胞を用いた試験では、変異原性作用はほとんど見られなかった。In vivo 試験においても変異原性作用は認められなかった。

## 発がん性

### 発がん性の評価:

成分に基づき、人に於いての発癌効果の疑いはない。

### 記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

#### 発がん性の評価:

試験の実施は、必要ない。化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。

### 記載物質に関する情報: メタノール

**発がん性の評価:**

この物質が吸入投与されたラット及びマウス長期試験では、発癌性は認められなかった。高濃度で、飲料水によって与えられたこの物質の長期の動物実験において、発癌効果が観察された。これらの効果は、作業環境の暴露レベルにおいて、人には関係ない。

-----

**生殖毒性****生殖毒性の評価:**

成分に基づき、生殖毒性効果の疑いはない。

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

**生殖毒性の評価:**

試験の実施は、必要ない。化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。

記載物質に関する情報: メタノール

**生殖毒性の評価:**

動物実験の結果から、生殖能力低下は認められなかった。

-----

**発生毒性****催奇形性の評価:**

成分に基づき、催奇形性効果の疑いはない。

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

**催奇形性の評価:**

試験の実施は、必要ない。化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。

記載物質に関する情報: メタノール

**催奇形性の評価:**

動物実験の大量投与により、発生毒性/催奇形効果が認められた。

-----

**特定標的臓器毒性（単回ばく露）**

注意: データなし。

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）****反復投与毒性の評価:**

繰り返し摂取した場合、失明することがある。繰り返し吸入した場合、失明することがある。

記載物質に関する情報: ソジウムメチラート

**反復投与毒性の評価:**

試験の実施は、必要ない。化学構造から、反復ばく露による特定標的臓器毒性が示唆されない。

記載物質に関する情報: メタノール

**反復投与毒性の評価:**

繰り返し摂取した場合、失明することがある。繰り返し吸入した場合、失明することがある。

### 誤えん有害性

飲み込むと有毒。

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

水生生物に対する毒性の評価:

製品は未試験である。記述は、加水分解生成物の特性によるものである。

記載物質に関する情報: 水酸化ナトリウム

水生生物に対する毒性の評価:

濃度等の条件によっては、廃水処理施設に流入した場合に活性汚泥の分解活性を阻害する恐れがある。

水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。

pH値により強力な影響があります。データは、この物質の分解型に関するものである。

記載物質に関する情報: メタノール

水生生物に対する毒性の評価:

水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。廃水処理施設に低濃度で適切に流入すれば、活性汚泥の分解活性を阻害しない。

水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。廃水処理施設に低濃度で適切に流入すれば、活性汚泥の分解活性を阻害しない。

記載物質に関する情報: 水酸化ナトリウム

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (96 h) 125 mg/l, カダヤシ (学名: *Gambusia affinis*) (その他, 止水式)

本品は、試験系のpH値を変化させてしまうため、結果については中和していないサンプルを参照する。  
文献データ

記載物質に関する情報: メタノール

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (96 h) 15,400 mg/l, ブルーギル (学名: *Lepomis macrochirus*) (その他, 流水式)

記載物質に関する情報: 水酸化ナトリウム

水生無脊椎動物:

EC50 (48 h) 40.4 mg/l, ネコゼミジンコ属 (学名: *Ceriodaphnia* sp. (その他, 止水式)

文献データ

記載物質に関する情報: メタノール

水生無脊椎動物:

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 26. 03. 2025

製品: Na-Methylate sol. 30 %

バージョン: 14.0

(30036699/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 12.10.2025

EC50 (48 h) 18, 260 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*) (OECDテストガイドライン 202-1, 半止水式)

-----

記載物質に関する情報: メタノール

水生植物:

EC50 (96 h) 約 22, 000 mg/l (成長率), 緑藻 (学名: *Selenastrum capricornutum*) (OECDテストガイドライン 201, 止水式)

-----

記載物質に関する情報: メタノール

微生物/活性汚泥への影響:

EC50 (3 h) > 1, 000 mg/l, (OECDテストガイドライン 209, 水生の)

EC50 (24 h) 880 mg/l, *Nitrosomonas* sp. (硝化抑制, 水生の)

-----

## 移動性

環境区分間の輸送評価:

土壌の固相には吸着しないと考えられる。

## 残留性・分解性

記載物質に関する情報: 水酸化ナトリウム

記載物質に関する情報: メタノール

-----

記載物質に関する情報: メタノール

除去情報:

95 % ThOD (theoretical oxygen demand: 理論的酸素要求量) に対するBOD (20 日) (OECDテストガイドライン301D、EEC 92/69, C. 4-E) (好気性, 家庭廃水由来の活性汚泥、未順化) 生分解性良好 (OECD基準による)

-----

## 生体蓄積性

記載物質に関する情報: メタノール

生体蓄積性の可能性評価:

生物への著しい蓄積はないと考えられる。

記載物質に関する情報: 水酸化ナトリウム

生体蓄積性の可能性評価:

生体蓄積性はないと考えられる。

-----

## [追加情報]

その他の環境毒性情報:

本品はそのPH値のために、一般に中和してから流す。廃水処理施設に低濃度で適切に流入すれば、活性汚泥の分解活性を阻害しない。未処理で河川等に流さないこと。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 26. 03. 2025

製品: Na-Methylate sol. 30 %

バージョン: 14.0

(30036699/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 12.10.2025

### 13. 廃棄上の注意

廃水処理施設に流す前に環境汚染管理当局の承諾を得ること。

[汚染された容器]:

汚染された包装から内容物を可能なかぎり取り除き、包装を完全に浄化した上でリサイクルに回すこと。

### 14. 輸送上の注意

#### 国際陸上輸送:

国連番号もしくはID番号: UN 1289  
品名 (国連輸送名): ナトリウムメチレート (アルコール溶液)  
国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 3, 8  
容器等級: III  
環境有害性: 非該当

使用者への特別注意事項: 知見なし

#### 海上輸送

IMDG

国連番号もしくはID番号: UN 1289  
品名 (国連輸送名): ナトリウムメチレート (アルコール溶液)  
国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 3, 8  
容器等級: III  
環境有害性: 非該当

海洋汚染物質: 非該当

使用者への特別注意事項: EmS: F-E; S-C

#### Sea transport

IMDG

UN number or ID number: UN 1289  
UN proper shipping name: SODIUM METHYLATE SOLUTION  
Transport hazard class(es): 3, 8  
Packing group: III  
Environmental hazards: no  
Marine pollutant: NO  
Special precautions for user: EmS: F-E; S-C

#### 航空輸送

IATA/ICAO

国連番号もしくはID番号: UN 1289  
品名 (国連輸送名): ナトリウムメチレート (アルコール溶液)  
国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 3, 8

#### Air transport

IATA/ICAO

UN number or ID number: UN 1289  
UN proper shipping name: SODIUM METHYLATE SOLUTION  
Transport hazard class(es): 3, 8



BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 26. 03. 2025

製品: Na-Methylate sol. 30 %

バージョン: 14.0

(30036699/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 12.10.2025

容器等級:	III	Packing group:	III
環境有害性:	環境に対する有害性の表示は必要ない	Environmental hazards:	No Mark as dangerous for the environment is needed
使用者への特別注意事項:	知見なし	Special precautions for user:	None known

**IMO機器によるバルクの海上輸送****Maritime transport in bulk according to IMO instruments**

該当法規:	IBC-Code	Regulation:	IBC-Code
品名:	Sodium methylate 21-30% in methanol	Product name:	Sodium methylate 21-30% in methanol
汚染の種類:	Y	Pollution category:	Y
船舶型:	2	Ship Type:	2

指針番号: 132

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

**15. 適用法令**

消防法: 第4類, 第2石油類, 非水溶性

船舶安全法  
引火性液体類 (JP)  
該当物質メタノール  
ソジウムメチラート  
労働安全衛生法  
表示対象物メタノール  
労働安全衛生法  
第2種有機溶剤ソジウムメチラート  
メタノール  
労働安全衛生法  
通知対象物

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 26. 03. 2025

製品: Na-Methylate sol. 30 %

バージョン: 14.0

(30036699/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 12.10.2025

皮膚等障害化学物質等 (労働安全衛生規則第594条の2)

メタノール

| ソジウムメチラート

### その他の規則

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

## 16. その他の情報

【JIS Z 7252/7253 : 2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報が無いことを示す。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。